ヨルダン・ハシェミット王国の幼児教育に関する研究 II The Study of Early Childhood Care and Education in Jordan II

人間文化創成科学研究科人間発達科学専攻 D2 小山祥子

## 1．要約

（和文）
本研究は，ヨルダンにおける幼児教育を明らかにすることを主目的とし，本報告IIは，幼児教育政策の現状と教員と保護者の認識を明らかにするために，2013年9月11日から 22 日まで実施した現地調査報告書である。現地では，教育省と私立幼稚園協会で資料収集 や関係者からのヒヤリングを行い，公立1園，私立1園，UNRWA（国連パレスチナ難民救済事業機関）1 園で教員と保護者を対象としたアンケート調査を実施した。

結果，ヨルダンの幼稚園では，「幼児教育指導書」を基準とした教育カリキュラムが実施 され，政府が進める幼児の学習推進プログラムにおいて，園組織の質向上，保育者の職業適性の向上，貧困地域への幼稚園普及，社会的意識の向上を目指していることがわかった。幼稚園は， $5 \sim 6$ 歳児を対象とした 1 年保育クラス（KG1）が主体で，4～5歳児対象の 2年保育（KG2）クラスを置いているところもある。公立幼稚園は，小学校内に併設され，全国に 1,107 園， 23,040 名の園児が在籍する。私立幼稚園は，全国に 1,450 園， 13,473名の園児が在籍している。一方，国民の 7 割近くを占めるパレスチナ人は，UNRWA が組織する幼稚園に通っているが，その概要については今回の調査では明らかになっていない。 アンケートは，就学前教育に対する教員と保護者の要望と期待をテーマに実施した。39名 の教諭，47名の保護者から回答を得た。回答については，現在翻訳中である。

## （英文）

The main purpose of this study is to clarify the situation of early childhood education in Jordan．This is the second field report about perception of parents and teachers and the current state of early childhood education policy．This survey was conducted in the period from 11 th to 22 nd of September， 2013.

The research method consisted of data collection and interviews at the association of private kindergarten and the Ministry of Education in addition to questionnaire survey of parents and teachers of one public kindergarten，one private kindergarten and one UNRWA（United Nations Relief and Works Agency）kindergarten．
It was found that the kindergarten of Jordan carries out an education
curriculum based on the＂Early Childhood Education Guidebook＂，and that the learning promotion program for infants aims at improving the quality of the kindergarten organization，and the vocational aptitude of teachers， expanding kindergartens in poor areas and raising the social consciousness of the importance of kindergarten．
Kindergartens have KG1 class attended by children who are 5－6 years old and KG2 class attended by children who are $4-5$ years old．The number of public kindergartens is 1,107 ，where 23,040 children are enrolled．The number of private kindergartens is 1,450 ，where 13,473 children are enrolled．On the other hand，the Palestinians，who count for nearly $70 \%$ of the population，have their children enrolled in kindergartens organized by UNRWA，but information on their overview was not obtained in this study． The questionnaires，with questions focused on the requests and expectations of parents and teachers from pre－school education，were collected from 39 teachers and 47 parents．They are being translated now．

2．調査期間：2013年25年9月11日（水）～9月22日（日）

## 3．調査背景

ヨルダン・ハシェミット王国（以降，ヨルダンと表記）は，4次にわたる中東戦争，湾岸戦争，イラク戦争等の紛争地域にある中東の一国であり，他の中東諸国の中でも地政学的に重要な位置にあるため，欧米諸国から多くの援助を受けている国の一つである。

日本は，人材育成•平和構築の観点から，ヨルダンに対し教育•文化の分野へ支援を行っており，特に幼児教育分野においては1997年から援助が開始され，2012年6月現在で延べ 23 名の保育士•幼稚園教諭を派遣し，現在も援助が継続されている。

その一方で，ヨルダンはアラブ民族とイスラームを基調としている国でありながら， さまざまな覇権国の統治を受けてきた歴史から，欧米文化を受け入れ，これら文化 との融合の上に立国している。文化の一部であるといわれる保育にも，その一端が現れていると思われる。また，イスラームの経典クルアーンには，イスラームは女子教育を拒むものではないと解釈される内容が記されているが，実際には，中東地域の女子の就学率や識字率は男子より低い。ヨルダンの場合，15歳以上の非識字率 は，男性 $3.5 \%$ ，女性 $10.0 \%$ と男女差が大きい。

ヨルダンの教育に関する学術的研究は，近代教育へ移行した際の制度的検証や教育全般にわたる歴史的検証などが中心で，現在，各国の支援を受けることで拡大しつつある幼児教育について明らかにしている研究は少ない。

就学前の幼児に対する教育を支援することは，その後の基礎教育を確実にスタートさ

せる重要な役割につながり，かつ，イスラームを文化的背景としているこの地域におい ては，小学校から男女別に教育が行われているため，女子に対するその後の教育をも保障することにつながる。

以上のようなヨルダンに対する国際教育協力の動向や，当国における基礎教育と女子教育の背景を鑑みると，幼児教育分野の現状を明らかにしておくことは意義があると考 える。

## 4．調査目的

本調査においては，ヨルダンの幼児教育の現状の一端を明らかにすることを目的とす る。具体的には，ヨルダンにおける就学前教育としての幼児教育の意義•目的•政策 と実際の幼児教育現場における現状，また，幼稚園教諭と保護者の幼児教育に対す る認識を明らかにする。

## 5．調査方法

ヨルダンの幼児教育の意義•目的•政策については，教育省発行の幼児教育指導書や関連文書を収集し分析するとともに，担当者へのヒヤリング内容を参考とする。また，幼児教育の実状把握のために，JICA ヨルダン事務所において，これまでの幼児教育分野における活動状況を報告書により収集する。幼稚園教諭と保護者側の認識は，直接対面式アンケート調査により収集する。

6．調査結果
1）幼児教育政策の現状
（1）幼稚園に関する一般情報
ヨルダンにおける幼稚園は就学前教育として，小学校入学前の 6 歳児を対象とし た 1 年保育が一般的である。日本でいう年長児クラスに相当し，ヨルダンでは「K G1」と呼ぶ。場所によっては， $4 \sim 5$ 歳児の年中児クラス「KG2」を設置し，2年保育を行っているところもある。教育省管轄下にある公立幼稚園は，小学校の校舎内に併設されているおり，国内の幼稚園の約 $76 \%$ を占めている。建物として独立し ている運営されている私立幼稚園は約 $24 \%$ である。

一方，ヨルダンの特殊な事情として，国民の約 7 割がパレスチナ人であるという事情がある。パレスチナ人のほとんどはヨルダン国籍が与えられており，富裕層の パレスチナ人は公立や私立の幼稚園に入園しているが，多くは貧困層にあり，パレ スチナ難民地区に居住している。そこでは，UNRWA（国連パレスチナ難民救済事業機関）が運営する幼稚園がある。

近年，イラク戦争後にはイラク人難民が，シリア内戦後からはシリア人難民が急増し，富裕層の難民は公立•私立の幼稚園に在園している。

【表 1】行政区別 公立幼稚園（KG1）

|  | 県名 | クラス数 | 男児数 | 女児数 | 園児合計 | 人口占有率 |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
|  | Amman | 174 | 1，793 | 2，013 | 3，806 | 38\％ |
|  | Balqa | 98 | 1，023 | 1，080 | 2，103 | 7\％ |
|  | Zarqa | 70 | 776 | 887 | 1，663 | 15\％ |
|  | Madaba | 59 | 583 | 623 | 1，206 | 3\％ |
| $\begin{aligned} & \text { Z } \\ & \text { O } \\ & \stackrel{7}{5} \end{aligned}$ | Irbid | 151 | 1，368 | 1，617 | 2，985 | 18\％ |
|  | Mafraq | 135 | 1，435 | 1，400 | 2，835 | 5\％ |
|  | Jarash | 57 | 582 | 622 | 1，204 | 3\％ |
|  | Ajloum | 55 | 524 | 587 | 1，111 | 2\％ |
| $\begin{aligned} & \text { Un } \\ & \text { Q } \\ & \stackrel{1}{5} \end{aligned}$ | Karak | 120 | 1，148 | 1，196 | 2，344 | 4\％ |
|  | Tafiela | 35 | 390 | 388 | 778 | 1\％ |
|  | Ma＇an | 96 | 804 | 854 | 1，658 | 2\％ |
|  | Aqaba | 57 | 662 | 685 | 1，347 | 2\％ |
|  | 総計 | 1，107 | 11，088 | 11，952 | 23，040 | 100\％ |

（出典）＂Department of Statistics，Jordan，2012＂と教育省発行資料（2013．9．18 入手）により筆者作成
（注）園児数の中には，イラク人難民，シリア人難民が含まれている


【写真 1】アンマン市内公立幼稚園（シメサイニ幼稚園）


【写真 2】K G1 クラス内の様子（お絵かき）

【表 2】行政区別 私立幼稚園（KG1）

|  | 県名 | 園数 | 教員数 | 男児数 | 女児数 | 園児合計 |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
|  | Amman | 673 | 2，837 | 7，033 | 6，264 | 13，297 |
|  | Balqa | ＊ | ＊ | ＊ | ＊ | ＊ |
|  | Zarqa | 207 | 726 | 1，741 | 1，538 | 3，279 |
|  | Madaba | 27 | 122 | 379 | 273 | 652 |
| $\begin{aligned} & \text { Z } \\ & \text { o } \\ & \stackrel{7}{5} \end{aligned}$ | Irbid | 287 | 934 | 2，814 | 2，478 | 5，292 |
|  | Mafraq | 50 | 136 | 609 | 601 | 1，210 |
|  | Jarash | 43 | 150 | 531 | 476 | 1，007 |
|  | Ajloum | 45 | 142 | 353 | 370 | 723 |
| $\begin{aligned} & \text { Un } \\ & 0 \\ & \text { © } \end{aligned}$ | Karak | 118 | 409 | 1，470 | 1，473 | 2，943 |
|  | Tafiela | ＊ | ＊ | ＊ | ＊ | ＊ |
|  | Ma＇an | ＊ | ＊ | ＊ | ＊ | ＊ |
|  | Aqaba | ＊ | ＊ | ＊ | ＊ | ＊ |
|  | 総計 | 1，450 | 5，456 | 14，930 | 13，473 | 28，403 |

（出典）私立幼稚園協会発行資料（2013．9．17 入手）により筆者作成（注）＊印欄は，データなし


【写真 3】アンマン市内私立幼稚園
(ワッハベヒ・タマーリ幼稚園)

【写真 4】パレスチナ難民居住地区（園内から一望）




【写真 4】KG1クラス内の様子


【写真 6】KG1 クラス内の様子（ヒッティーン幼稚園）【写真 7】KG1英語の授業（ヒッティーン幼稚園）
（2）教育省発行『幼児教育指導書』
（1）概要
教育省より2011年に刊行されている「幼児教育指導書」（ISBN：978－9957－84－331－1，全 232 ページ）は，各幼稚園に配布され，原則としてこの内容に準じたカリキュラムで教育 （保育）が行われている。指導書は，第1章から第7章で編成されている。

Hashemite Kingdom of Jordan<br>Ministry of Education<br>School Book and Curriculums Directorate<br>The Reference book for kindergarten teacher<br>The National Authors Team to form the Educational Materials of the National Interactive Curriculum／Developed Edition<br>Dr．Mowaffaq Awad Al Zobi（Chief）<br>Dr．Ayub Hamdan Al Rusan<br>Dr．Alia Mohammad Al Arabiya<br>Dr．Amal Kamal Al Ba＇jawi<br>Dr．Haitham Yousef Abu Zaid<br>Abeer Khalefa Al Shbool<br>Sana Yousef Hamadneh<br>Manal Ibrahim Al Bkoor<br>Khitam Mohammad Al Khazaleh<br>Nida Sulaiman Mohammad－Hasan<br>Dr．Umaimah Mohammad Ammour（Rapporteur）<br>Publisher：Ministry of Education<br>School Book and Curriculums Directorate



【写真 8】幼児教育指導書

幼児教育指導書刊行概要（英訳）
（2）目次内容（和訳：筆者）
第1章：幼児に対する国家計画
1）幼児の開発戦略
2）ヨルダン幼児教育国家計画（ 2004～2012）
3）幼児教育カリキュラムのための開発基準

第2章：幼稚園児
1）幼稚園児の特徴
2）園児に対する就学前教育
3）幼稚園カリキュラム

第3章：幼稚園児の課題と幼児教育カリキュラムを受けたことによる効果
1）情緒不安定な問題行動
2）生活習慣に関する問題行動
3）友達関係に関す
る問題行動
4）非社会的問題行動
5）未発達による問題行動

6）その他の問題行動
第4章：幼児に対する国家計画 応用編：計画と教育•個別対応と評価
1）相互的国家計画
2）幼稚園のディリープログラム
3）計画の立案
4）個別計画
5）評価方法

第5章：幼稚園における教育環境
1）社会環境
2）物的環境

第6章：幼稚園における教育教材
1）学習教育教材
2）学習教育教材部局
3）学習教育教材の準備と作成
4）学習教育教材の整備
5）物理的環境整備と最新式教材

第7章：保護者の参加
1）家族参加の重要性
2）保護者との連絡方法
3）教師と保護者ボランティア との連携

③教育省幼児教育部 部長（Dr．Alia Mohammed Al－Arabiat）による幼児教育政策
に関するコメント（2013．9．18 インタビュー実施）

政府は，幼稚園を普及させるべく計画に着手している。中でも学習推進プログラム
（ERfKE1）は，適切な学習サービスや幼児への支援を提供することを目標にしてい る。本プログラムは，就学前の段階に おいて学習への準備を推進することに あり，そのための必要事項として，園組織の質の向上，保育者の職業適性の向上，貧困地域への幼稚園普及，社会的意識の向上をあげている。

ョルダンは，1991年に子どもの権利条約に批准し，子どもの権利を守るた めにあらゆる保障を提供している。


【写真 9】王立乳児院（国王一家の写真掲示）

社会開発省は， $0 \sim 4$ 歳の子どもの健康を支援し，ラニヤ王妃は出生前から 8 歳までの子どもの支援政策についてのチームリーダーを務めている。王妃は，「私たちは，父親や母親だけではなく，将来の親となる若者も含めて国民の育成を最優先し，子どもの世話ができるように必要な知識や能力を身につけさせる」と語っている。王妃の幼児教育への強い関心によって，幼児教育支援計画が策定された。 この計画の目標は幼児の成長に関わるあらゆる側面において政策を規定し，幼児の能力を発達させていく環境を提供していくことにある。

2）幼児教育現場の現状
2008 年～2012年に活動した幼児教育隊員14名の報告書を閲覧し，幼稚園現場に おける現状を抽出した。
現状としては，ヨルダンにおける幼稚園教諭はすべて女性教員であり，小学校教諭免許取得者や後期中等教育卒業者が講習を受講しながら勤務している。国の規定では 1 クラス 25 人とされているが，ほとんどのクラスでは 40 人前後の幼児が在籍してい たり，年齢の異なる幼児も混在したりしている。公立幼稚園においては，女子小学校 （一部男子児童小学校 3 年生以下が在籍している小学校もある）の校舎の一部で実施 されている。日曜日～木曜日まで午前 7 時 45 分から 12 時 30 分までが保育時間とな っている。
保育（教育）内容は，教科目として時間割ごとに進められ，主にアラビア文字や数字の習得，コーランの復唱，英語（アルファベットと単語）の習得，生活科学に関す るワークブック授業が主で，その合間にお話の時間，おやつの時間，休息（遊び）の時間等が行われている。公立幼稚園にある教材や遊具のほとんどは，US AID からの援助によって用意されている。

【表 1】シメサイニ幼稚園の時間割

| 時間 | 内容 |
| :--- | :--- |
| $7: 45-8: 00$ | 登園 |
| $8: 00-8: 20$ | 朝の会 |
| $8: 20-9: 40$ | 自由活動 -1 |
| $9: 40-9: 55$ | 朝食 |
| $9: 55-10: 25$ | 戸外・ホール |
| $10: 25-11: 00$ | 英語 |
| $11: 00-12: 05$ | 自由活動 -2 |
| $12: 05-12: 30$ | 一日の振り返り（お話の時間） |



【写真 10】時間割掲示物


【写真 11】個別教材•教科書・ワークブック


【写真 13】園内でよく見かける US AID のプレート


【写真 12】コンピュータを使ったクルアーン授業


【写真 14】屋内遊戯施設（US AID の支援）

3）アンケート調査実施
「ヨルダンにおける就学前教育に対する幼稚園教諭と保護者の要望と期待」をテーマと した質問事項をアンケート調査として実施した。現地調査にあたつては，事前にお茶の水女子大学人文社会科学研究の倫理審査委員会より承認を得たのち実施した。さらに，現地においては，教育省の幼児教育部長から調査承認を得たのち，調査園の園長の許可 のもとで実施した。
（1）調査地：首都アンマン
（2）調査園：公立 1 園（シメサーニ），私立 1 園（ワッハベヒ・タマーリ）， UNRWA 1 園（ヒッティーン）
（3）調査対象者：幼稚園教諭39名，保護者 47 名（直接依頼のため，回収率 $100 \%$ ）
（4）質問内容：幼稚園教諭へは 9 問，保護者へは 12 問を設定した。 （添付資料1•2）日本語版，（添付資料3•4）アラビア語版


【写真 15】回収したアンケート調査用紙


【写真 17】質問票に回答する幼稚園教諭


【写真 16】質問票に回答する保護者


【写真 18】アンマン市内にある私立幼稚園協会

## 7．考察•結論

今回の調査において，ヨルダンにおける幼児教育の概要を示す数値的実態と現場の状況の一端が明らかになった。また，保育者や保護者が幼稚園に対してどのような認識を もつているかについても，質問票分析により今後明らかになると思われる（現在翻訳中）。

幼稚園の数値的実態からは，幼稚園教諭 1 名が担当する園児は，公立幼稚園において は 20.8 名，私立幼稚園においては 5.2 名（1 クラス人数は平均 19.6 名）と算出され，数値的には恵まれた人的環境にあるということ，その一方で公立と私立とではそこに大 きな差異があるということがわかった。また，2012年の人口統計（ヨルダンの全人口は， $6,388,000$ 人，内 $0 \sim 4$ 歳は 814,000 人， $5 \sim 9$ 歳は 804,655 人， 1 歳当たり平均人口 161,866人）から就園率を割り出すと， $31.6 \%$ となった。一方，幼稚園教育指導書は存在してい

るものの，各園を訪問したところ全教員が内容を共有しているとは言い難いコメントが幼稚園教諭から聞かれた。

また，ヨルダンは国民の 70\％以上がパレスチナ人であることで，公立と私立の他に， UNRWA が組織する幼稚園の存在も大きい。つまり，組織ごとにその保育の管轄が異な り，それぞれが独立した組織として幼児教育がおこなわれていることも明らかになった。

このことにより，幼児教育は義務教育ではないものの，国（教育省）として把握され ていない面があり，逆に，組織による独自性のある保育が行われているともいえる。共通していえることは，幼稚園は就学前の準備教育機関として，保育は教育的要素が強く，学習中心であるということである。音楽や体操，芸術に関する表現系の活動は公立と UNRWA においてはあまり積極的に取り込まれていないが，私立では時間割の中に編成 され実施されていた。物的環境においては，公立と UNRWA は他国の支援，特に米国か らの支援を受けているものの，私立との物的環境の違いも明らかであった。

8．今後の研究への展望
今回の調査では，ヨルダンで大半を占める UNRWA 管轄下の幼稚園についての情報まで収集することができなかった。今後，継続調査をしていきたい。公立と私立については，幼児教育の概要を示す事実（Fact）を明らかにすることができたが，それは事実（Reality） をあらわすものとは違うことを感じている。保育にはその国の文化や歴史，習慣などが多 く反映されている。今回の調査を基盤としながら，今後は，一層質的な研究視点をもって， イスラームとアラブ民族をキーワードとする保育の営みの解明に一歩ずつ近づきたいと思 っている。

## 謝辞

このたびは，女子教育•基礎教育分野における国際調査についてグローバル協力センタ ー企画の基金により本調査を実施することができました。関係者の皆様に感謝申し上げま す。ありがとうございました。
インタビュー質問票 (1)

【幼稚園教諭に対する質問項目】

| Q1 | 回答者の基礎データ（年齢•性別•最終学歴•保育歴•家族構成等） |
| :--- | :--- |
| Q2 | 幼稚園教諭になった理由と経緯 |

※Q3．4．5 は，Tobin J．，Wu，D．\＆Davidson，D．（1989）．Preschool on Three Cultures．New Haven：Yale
University Press．の質問項目より引用した。
インタビュー質問票

【保護者に対する質問項目】

| Q1 | 回答者の基礎データ（父母の別，年齢•最終学歴•職業，園児の家族構成，宗教等） |
| :---: | :---: |
| Q2 | 自分の子どもを幼稚園に入園させた理由 |
| Q3\％ | ヨルダンの幼稚園に「期待する教育」とは何か？ <br> ＊最初は自由回答を求める。次にいくつか例示する。 <br> （例）文字や数字を教えてもらいたい，イスラームの教え（クルアーン）を教えても らいたい，パソコンなど情報機器技術を教えてもらいたい，外国語（英語）を教えて もらいたい，運動を教えてもらいたい，音楽や描画等の芸術技術を教えてもらいたい，子ども同士が遊んで学びあうことを教えてもらいたい等 |
| Q4\％ | ヨルダンの幼稚園に「期待する養護」とは何か？ <br> ＊最初は自由回答を求める。次にいくつか例示する。 <br> （例）基本的生活習慣の自立，マナーや躾の確立，病気のケアー，できるだけ長時間 の保育，子育ての悩み相談，夜間預かり，食事提供等 |
| Q5 | 現在，子育ての悩みはありますか？ ある or なし |
| Q6 | ある方，それはどんな悩みですか？ ＊自由回答 |
| Q7 | 相談相手はいますか？ いる（ $\rightarrow$ 誰ですか？$) ~$ or いない |
| Q8 | 家庭教育の中で，一番大事にしていることは何ですか？ <br> ＊自由回答 |
| Q9 | 現在の幼稚園で，改善してもらいたいことはありますか？ <br> ＊自由回答 |
| Q10 | ヨルダンの幼稚園でよいと思うことはどんなことですか？ <br> ＊自由回答 |
| Q11 | ヨルダンの幼稚園は，他国から支援を受けていることを知っていますか？知っている（ $\rightarrow$ ドナー国，団体名等）or 知らない |
| Q12 | 今後，どのような支援を期待しますか？ <br> ＊自由回答 |

※Q3•4は，塘利枝子，金絹鏡，高向山，（2009），「東アジアにおける保育機関への要望—要望の構造から みた異文化間の質的な違い—」『国際幼児教育研究』Vol．16，pp．11－20．を引用した。

|  | 1 |
| :---: | :---: |
| كيف ولمـذا أصبحت مطل(ة) في مرحـة رياض الأطفال؟ $\qquad$ <br>  | 2 |
| ما هي أهم الأثشياء التي يجب أن يتعمها الأظفال في مرحلة رياض الأطفال؟ $\qquad$ $\qquad$ $\qquad$ <br> (يرجى اختيار الإجابات الثلاثة الأكثر ملانمة) <br> (2)(الإنضمام للآخرين والألتحاق كصضو في المجموعة <br> (3)(التعاطف وفهم الآخرين <br> (4) (الإبداع <br> (5) قراءة الأحرف وتُطم العد <br> (6)(الأدب <br> (7)(الثقة في النفس والإعتماد على الذات <br> (8)المهارات الفنية كالموسيقى والرقص <br> (9)مهارات الإتصال واللفة <br> (10)(القدرة على ممارسة الرياضة <br> (11)(الحفاظ على الصحة والنظافة الشخصية <br> (12)تنتمية فكرة القومية العربية <br> (13)(13)العقيدة الإسلامية | 3 |
| لماذا على المجتّمع أن يعد لمرحلة رياض الأطفال؟ $\qquad$ $\qquad$ $\qquad$ <br> (يرجى اختيار الإجابات الثيلاثة الأكثر ملانمة) (1)من أجل إعطاء الفرصة لبداية جيدة للاراسة الطفل (2)من أجل تجنب الطفل المدلللوالتعويض عن عيوب تنشئة الو الاين (3)(3) أجل السماح للو الدين بالحصول على وقت للعمل أو ممارسة أثشياء أخرى (4) (3) أجل أن تتّاح للأطفال فرصة للعب مع الأصدقاء (5)من أجل معرفة ما يجب القيام ليكون الطفل عضوا في المج المجتمع (6)من أجل إعطاء الطفل تجربة ليصبح عضوا في فريق (7)من أجل إتاحة مكان للعب للأطفال (8)من أجل تطليم الطفل الثقة والإعتماد على النفس (9) | 4 |
| ما هي أهم المميزات الجيدة لمعملمة رياض الأطفال؟ $\qquad$ $\qquad$ <br>  | 5 |


|  |  |
| :---: | :---: |
| ما هي أهم المواد التُليمية في مرحلة رياض الأطفال؟ <br>  | 6 |
| ما هي أهم الأندات في مرحـة رياض الأطفال؟ <br> * *) | 7 |
| ما هي احتياجات رياض الأطفل في الأردن حاليآ؟ <br>  التعليم.برنامتج التعليم.نوعية المعلمين.البيئة التُليمية | 8 |
| ما هي الإنجازات التي تم تحقيقها في رياض الأطفال؟ <br>  التُليم.برنامتج التعليم.نوعية المعلمين.البيئة التعليمية | 9 |

